

第 6 4 回 日胆地区吹奏楽コンクール実施要項

(2 0 1 9 年北海道吹奏楽コンクール予選/小学生バンドフェスティバル予選)

- (主 催) 日胆地区吹奏楽連盟・朝日新聞社
- (後 援) 北海道教育庁胆振教育局・北海道教育庁日高教育局・室蘭市・苫小牧市・伊達市・登別市・白老町
室蘭市教育委員会、伊達市教育委員会・苫小牧市教育委員会・登別市教育委員会・白老町教育委員会
室蘭商工会議所・苫小牧商工会議所・NHK室蘭放送局・北海道新聞苫小牧支社・室蘭民報社・苫小牧民報社
- (協 賛) (株)エルム楽器・ミュージズ サポート・アールシー日音・キング写真館・大広
- (開催日時)令和元年8月3日(土曜日)

開演：10時30分(予定) 終了：18時 編成～大学小，高校B，中学C，高校A

令和元年8月4日(日曜日)

開演：10時(予定) 終了：17時 編成～中学B，小学生，高校C，中学A,職一小，職一A

(開催場所) 苫小牧市民会館(苫小牧市旭町3丁目2番2号.TEL0144-33-7191)

(編成・参加料)

種別・編成		人員数	参加料
小学生		自由	9,000円
中学校	A編成	50名以内	15,000円
	B編成	35名以内	12,000円
	C編成	25名以内	9,000円

種別・編成		人員数	参加料
高校	A編成	55名以内	15,000円
	B編成	35名以内	12,000円
	C編成	25名以内	9,000円

種別・編成		人員数	参加料
大学	A編成	55名以内	15,000円
	小編成	35名以内	12,000円
職一	A編成	65名以内	15,000円
	小編成	35名以内	12,000円

(参加資格)

- 北海道吹奏楽連盟及び日胆地区吹奏楽連盟に加盟していること。
- 中学校、高等学校においては、次の場合に限り同一部門への合同での参加を認める。
- ア、それぞれの学校での校長が教育上必要と認め、合同団体を編成することを合意していること。
(合同バンド承認書の提出) ※連盟HPよりダウンロードし、提出してください。
- イ、合同の参加はB・C編成に限るものとする。(但し、東日本吹奏楽大会にはエントリーできない)
- ウ、地区大会申し込み時に合同団体の構成メンバー総数が、B・C編成の上限人数を超えないものとする。
- また、25名を超える場合にはB編成に参加するものとする。

(申し込み方法及び申し込み先)

- ・5月下旬にHPで申込書式をダウンロードし、必要事項を入力のうえメールで申込書を提出してください。
- ・事務局では、各団体の申込受付時に、確認メールを再送信しますので、確認メールが届かない場合は必ず事務局長に電話で連絡してください。
- ・合同での参加の場合は、各団体毎に申込み余白に合同で出場する団体名を記載し、参加料は合同の団体全てで1団体分を納入してください。
- ・尚、メールで申し込みができない団体は事務局長、太田にご相談ください。

Mailアドレス：n i t t a n s u i r e n @ g m a i l . c o m

事務局長携帯：090-7058-4877

(申し込み締切)

令和元年6月12日(水) (必着)

(代表者会議)

日時 令和元年6月30日(日曜日)14:00~15:30

場所 苫小牧市文化会館(第2・3会議室)

※代表者印の押印された申込書参加料、団体入場券、プログラム代金、貸出楽器の借用料は代表者会議の時に持参してください。

※各団体の責任者が欠席の場合は、原則出場出来ません。

(演奏時間)

- 小学生 自由曲のみ6分以内
- A編成 課題曲・自由曲の2曲を演奏し、12分以内(課題曲と自由曲の間の時間も含む)
- B編成 自由曲のみ7分以内
- C編成 自由曲のみ6分以内
- 小編成 自由曲のみ7分以内(大学/職場・一般)
- 時間オーバーは失格とする。

(課題曲)

- (1) 全日本吹奏楽連盟2019年度コンクール課題曲のなかから1曲を演奏する
- (2) 課題曲の著作権は1年全日本吹奏楽連盟にあり、楽譜は必ず購入しなければならない。
借用コピー、写譜での出場は認めない。
- | | | |
|------|-----------------------|----------------------------------|
| 課題曲Ⅰ | 「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲 | 林 大地 (第29回朝日作曲賞受賞作品) |
| 課題曲Ⅱ | マーチ「エイプリル・リーフ」 | 近藤 悠介 |
| 課題曲Ⅲ | 行進曲「春」 | 福島 弘和 |
| 課題曲Ⅳ | 行進曲「道標の先に」 | 岡田 康汰 |
| 課題曲Ⅴ | ビスマス・サイケデリアⅠ (高大職一のみ) | 日景 貴文 (第11回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位作品) |

- (3) 5曲とも、スコアに指定された楽器のみとする。スコアに記譜された音・音域を変えて演奏することは認めない。
もし、当日あるいは事後にこのことが判明した場合は、失格とする場合がある。

- (4) 指定の楽器がない場合はスコア編成内の他の楽器で代用することは認める。その他、全日本吹奏楽連盟HP参照のこと。

(自由曲)

- (1) 著作権の問題があり、新たに編曲して演奏する場合は、事前にご相談ください。また、編曲譜が出版されている場合でも権利者が原曲の様式以外での演奏を認めないことがありますのでご注意ください。
- (2) B・C編成は、その制限時間以内で演奏出来る曲を選曲する。
- (3) 使用可能楽器は、木管楽器・金管楽器・打楽器とする。但しコントラバス・ピアノ・ハープの使用は認める。
(エレキベースの使用は小学生・B・C編成は認める)

(審査)

- (1) 審査員(7名)
岩黒綾乃(東京佼成ウインドオーケストラユーフォニアム奏者)、岩佐朋彦(札幌交響楽団ホルン奏者)、大野多加志(前秋田県吹奏楽連盟会長)、小川佳津子(尚美学園大学打楽器講師)、斉藤忠直(金沢学院高等学校)高畑次郎(オオサカ・シオン・ウインドオーケストラサクソ奏者)、野津雄太(札幌交響楽団副主席フルート奏者)
- (2) 審査方法 日胆地区吹奏楽コンクール審査内規
- (3) 表彰 金・銀・銅の各賞を授与する。
- (4) 北海道大会への日胆地区代表数
(A編成)5団体以上参加の場合2団体推薦 (B編成)8団体以上参加の場合2団体推薦
(C編成)10団体以上参加の場合2団体推薦 (小学生・小編成)7団体以上参加の場合2団体推薦
※上記以下の出場参加数の場合は1団体を推薦する。
小学生部門につきましては、k i t a r a大会、苫小牧大会ともに本大会で選考しますので、いずれの部門に申し込むかを明示して下さい。尚、両方の大会に希望することも可能です。

(旅費・諸経費等) コンクールに参加するための旅費、諸経費は各学校・団体の負担とする。

- (入場料・プログラム代) (1)入場料 800円(当日1,000円) (2)プログラム代 200円(当日300円)
※指揮者を含め4名まで無料とし、リボンとプログラムを交付する。楽器運搬のための補助員には補助員リボンを交付します。(客席への入場は認めない)。
※補助員リボン数と追加プログラム数を申込書に記入する欄に、どちらも必要数を記入の上申込みください。
※未就学児の入場を固くお断りします。チケット購入する方に必ずお話し下さい。

(貸出打楽器等) ティンパニ、バスドラム、シロフォン、ビブラフォン、マリンバ、チャイム、ドラ 各楽器1台につき500円

- ※ピアノ使用料 3,000円 ※マレット類は各団体で用意して下さい。
申込書は、入場券割り当て枚数の連絡とともに、後日メールで連絡致します。

(前年度優勝杯の返還について) 前年度各部門の地区代表団体は、優勝杯を代表者会議の時に返還して下さい。
破損、紛失した場合は、実費負担となります。(事前に連盟事務局までご連絡下さい。)

ー前年度受賞団体ー

区 分	編	優 勝 杯	団 体 名	区 分	編	優 勝 杯	団 体 名
小 学 生	C	白老町教育長賞	緑小学校	高等学校	C	白老町長賞	伊達緑丘高等学校
		室蘭市教育長賞	室蘭港北中学校			日胆地区吹奏楽連盟賞	室蘭東翔高等学校
		日胆地区吹奏楽連盟賞	苫小牧東中学校			苫小牧市教育長賞	北海道栄高等学校
		苫小牧市長賞	浦河第一中学校			室蘭市長賞	苫小牧西高等学校
		NHK室蘭放送局長賞	苫小牧啓北中学校			日胆地区吹奏楽連盟賞	苫小牧東高等学校
中 学 校	B	日胆地区吹奏楽連盟賞	苫小牧明倫中学校	一 般	小	登別市教育長賞	室蘭フォルクブラスカペレ
		室蘭商工会議所会頭賞	苫小牧高等工業専門学校			日胆地区吹奏楽連盟賞	苫小牧市民吹奏楽団

(入場券の分担割り当てについて)

- 1. 入場券収入によって大会運営がなされていますのでご協力下さい。
- 2. 割り当て枚数は、後日参加人数が確定してからご案内いたします。
- 3. 代金の精算および入場券の配布は代表者会議の時にを行います。

(令和元年度北海道吹奏楽コンクール日程)

- 8月29日～9月1日 札幌コンサートホール Kitara 大ホール
- 8月 29日(木) 高C 高A
- 30日(金) 中C 中B
- 31日(土) 高B 大小 中A
- 9月 1日(日) 小学生 職一小 大A 職一A

日胆地区吹奏楽連盟常任理事会

日時 令和元年6月30日(日曜日) 10:00～
苫小牧市文化会館(第2・3会議室)
常任理事の方は必ずご参加下さい。
午後は代表者会議を行います。